



四国大学は、これまでの 100 年を礎に、これからの 100 年を創造します。

報道関係者 各位

令和 6 年 11 月 18 日

四国大学／四国大学短期大学部

学長 松重 和美

学校法人四国大学学園創立 100 周年記念事業

令和 6 年度 四国大学学際融合研究所 言語文化研究部門 特別講演会について

学校法人四国大学学園創立 100 周年記念事業として、四国大学学際融合研究所 言語文化研究部門の特別講演会を以下のとおり開催いたします。

次年度の NHK 大河ドラマでは「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺（つたじゅうえいがのゆめばなし）～」と題し、江戸時代の書籍や浮世絵の版元である蔦屋重三郎の生涯を描くことが決まっています。四国、徳島には八十八ヶ所遍路や阿波おどり、人形浄瑠璃など、近世文化の名残が今も色濃く残り、観光産業や文化活動に恩恵を与え続けています。

講師の大久保純一氏は、徳島県生まれ。2000 年から国立歴史民俗博物館を中心に勤務され、現在は同館教授で、総合大学院大学教授、町田市立国際版画美術館長を兼ねており、歌川広重や葛飾北斎に関する専門書から一般向けの入門書に至るまで著書・論文が多く、浮世絵研究の第一人者として有名な先生です。

- 日 時 令和 6 年 11 月 30 日（土） 13：30～16：00
- 会 場 四国大学 共通講義棟 R101 教室
- 講 師 国立歴史民俗博物館 教授 大久保 純一 氏
- 参加費等 参加費無料、予約不要、定員 200 名、駐車場無料

つきましては、ご多用中とは存じますが、開催周知、当日取材等ご検討くださいますよう、お願い申し上げます。

<本件に関する問合せ先>

四国大学 学部運営支援課

088-665-9909（平日 9～17 時）

蔦屋重三郎と 寛政時代の浮世絵界

[日 時] 2024年 **11月30日** (土)
[開 場] 13時
[講 演] 13時半～16時 (講演時間はこのうち2時間)
[場 所] 四国大学 共通講義棟 (R館) R101教室

参加費無料

予約不要

定員200名

駐車場無料

● プログラム

開 演 挨 拶	学長	松重 和美
	言語文化研究部門長	太田 剛
講 師 紹 介	大学院文学研究科長	須藤 茂樹
講 師	国立歴史民俗博物館教授	大久保 純一 氏

● 講演会概要

次年度のNHK大河ドラマでは「べらぼう～蔦重栄華乃夢断（つたじゅうえいがのゆめばなし）～」と題し、江戸時代の書籍や浮世絵の版元である蔦屋重三郎の生涯を描くことが決まっており、日本に近世中期の文化への興味関心が一気に高まることが予想されます。

四国には八十八か所遍路や阿波踊り、人形浄瑠璃など、近世文化の名残が今も色濃く残り、観光産業や文化活動に恩恵を与え続けています。お話の中心は蔦屋と歌麿ですが、本学のある徳島県には関係者として写楽が、隣県の香川県には平賀源内がおります。寛政異学の禁を主導した柴野栗山も高松出身で、阿波藩儒として活躍してから幕儒となった人物です。このような時代背景と浮世絵文化を理解したうえでドラマを視聴していただければ、楽しさ倍増です。

● 講師プロフィール

大久保純一氏は、1959年徳島県生まれ。東京大学文学部および大学院で美術史を学んだ後、名古屋大学や跡見学園女子大学で教鞭を執り、2000年からは国立歴史民俗博物館を中心に勤務。現在は同館教授で、総合大学院大学教授、町田市立国際版画美術館長を兼ねています。歌川広重や葛飾北斎に関する専門書から一般向けの入門書に至るまで著書・論文が多く、浮世絵研究の第一人者として有名な先生です。



● 問い合わせ先

四国大学 学部運営支援課
TEL 088-665-9909
(受付時間：平日 9時～17時)

